



みやこ通信

Vol.
123
平成27年
12月号

今月のテーマ

血液検査について



病院を受診した時に血液検査を受ける事がありますが、その結果が正常値なのかわからないことが多いのでは？今回は血液検査とはどのようなものか、代表的な検査値を紹介します。

血液検査値とは？？

血液検査の値は、性別や年齢・食事の有無・服薬歴によっても異なります。

1つの項目が基準値より高いから、すぐに病気と判断されるわけではなく、項目を組み合わせ総合的に判断します。

また、継続的に検査を受け、自分の基準値を知った上で値の変化に注意することが大切です。

解熱鎮痛剤、高脂血症薬、降圧剤、抗生物質など薬によっては検査値に影響を及ぼすこともあります。薬を飲まれていて気になる点があればご相談ください。



数年前より全国的に院外処方せんに検査値を記載する病院が増えており、京都府内の病院でも京大病院をはじめ3つの病院の院外処方せんにも記載されています。今後も増えていく予定です。

【検査情報】		$(\times 10^3)$				
項目	WBC	Hb	Plt	PT-INR	AST	ALT
検査日	2013/12/19	2013/12/19	2013/12/19	2013/12/19	2013/12/19	2013/12/19
検査値	6.8	8.4	344	2	15	9

京都府立医科大学附属病院のホームページより抜粋

薬局において検査値を容易に把握することによって、副作用の早期発見や投与量確認につながっています。

検査項目	要 約	基 準 値
WBC	体内に入ってきた細菌などを取り除く働きがあり、細菌感染の時に多くなります。	男 3.9~9.8×10 ⁹ /L 女 3.5~9.1×10 ⁹ /L
Hb	ヘモグロビン量が減少すると貧血になります。	男 13.5~17.6g/dL 女 11.3~15.2g/dL
Plt	著しく減少すると出血しやすくなります。	153~346×10 ⁹ /L
PT-INR	ワーファリン服用時の効果をみるための検査です。	2.0~3.0
AST(GOT) ALT(GPT)	肝機能の指標となる酵素で、肝細胞が破壊されると高くなります。	~40 U/L
CK	筋肉に障害があると増える酵素で、激しい運動、筋炎、心筋梗塞、薬剤などで高くなります。	男 57~240 U/L 女 47~200 U/L
T-Bil	黄疸の時に増える色素で、肝臓障害や胆道の閉塞の場合に増加します。	0.3~1.2 mg/dL
CRE	腎臓の機能が低下すると高くなります。	男 0.6~1.0 mg/dL 女 0.5~0.8 mg/dL
eGFR	腎機能の指標で、糸球体のろ過能力をみます。	90mL/min/1.73m ² 以上
HDL-C	善玉コレステロールともよばれます。 動脈硬化や心疾患のリスクをみます。	男 40~70 mg/dL 女 45~75 mg/dL
LDL-C	悪玉コレステロールともよばれます。 動脈硬化や心疾患のリスクをみます。	70~139 mg/dL
GLU	血糖値または、糖尿病かどうかの指標の1つです。	空腹時 65~109 mg/dL
CRP	体内に炎症があると上昇します。	0.3 mg/dL 未満
HbA1c	過去1ヶ月の血糖値の指標で、採血当日の食事による影響を受けません。	4.6~6.2%

なぜ??血液検査の日は食事を抜くの?

血糖値、コレステロール値は食事による影響を受けるため、空腹時に検査を行います。



検査項目1つ1つに左右されずに、定期的に受診し医師の指示に従うようにしましょう。

**お薬や検査値についてわからないことや、気がかりなことがありましたら、
お気軽に尋ねください。**

担当 みやこ薬局 本店

みやこ薬局

本店・山科店・薬大前店・マツヤスーパー店・北山店・紫竹店
大宮店・みやこケアプランセンター(北山店横)

<http://www.miyako-ph.co.jp>